

市議会だより

 しぶかわ

発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2017年〈平成29年〉
8月1日第**47**号

広報と一緒にとして保存しましょう

平成29年

6月渋川市議会定例会

表紙の写真：6月お誕生日会（北橘幼稚園）

- 本会議のあらまし…………… 2ページ
- 各常任委員会の審査…………… 3～4ページ
- 一般質問（8人の議員が市政を問う）…………… 5～9ページ

平成29年 6月定例会

第4分団の消防ポンプ車を更新

あらまし

平成29年6月定例会は、6月8日から21日までの14日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告2件、一般会計の継続費繰越計算書及び繰越明許費繰越計算書の報告、下水道事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計の繰越明許費繰越計算書の報告、水道事業会計の予算繰越計算書の報告、税条例などの市長専決処分の報告と承認4件、市道の認定と廃止、財産の取得、条例の一部改正6件、条例の廃止1件、補正予算5件、請願2件がありました。報告と承認を除く一般議案と補正予算は各常任委員会へ付託され審査を行い、いずれも原案のとおり可決・承認されました。請願は1件が採択されました。

市長専決処分の報告

除雪車が作業中に駐車中の普通自動車に接触し破損させた件、普通自動車が行中、強風で傾倒した消火栓標識に接触し破損した件の2件について、和解及び損害賠償額の報告がありました。

市長専決処分の報告と承認

「**「洪川市税条例の一部を改正する条例」**」「**「洪川市都市計画税条例の一部を改正する条例」**」「**「洪川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」**」

地方税法等の一部改正に伴う改正で、全員一致で承認されました。

承認されました。

「洪川市簡易水道事業を

洪川市水道事業に事業統合することに伴う関係条例の整理に関する条例」

水道法の規定による水道事業の変更に係る厚生労働大臣の受理があつたことにより所要の改正を行うものです。

全員一致で承認されました。

財産の取得

老朽化した消防ポンプ自動車を更新し、迅速な消防活動を図ろうとするもので、消防団第4分団に配備されます。

全員一致で可決されました。

た。

補正予算

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計の補正予算はすべて全員一致で可決されました。

請願・陳情

「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための2018年度政府予算に係る意見書採択に関する請願」は、全員一致で採択され、国会と政府に意見書を提出することになりました。

「テロ等準備罪を設ける組織犯罪処罰法(共謀罪)の改正案の廃案を求める請願」は、賛成少数で不採択となりました。

継続費及び繰越明許費繰越計算書について

お金の支出を伴う地方公共団体の仕事は、4月1日から翌年の3月31日までに終わらせることが原則です。ただし、状況の変化や避けがたい事故などの理由で仕事が進まず、これに伴う経費の支出(歳出予算)が終わらない場合もあります。この場合、その歳出予算を翌年度に繰り越して使うことができます。これを予算の繰越といいますが、予算の繰越は、主に「繰越明許費の繰越」と「事故繰越」の2種類です。

このうち、繰越明許費の繰越は、あらかじめ、年度が終わる前に、繰越になりそうな事業と金額について議会の議決を受けなければなりません。

なお、繰越明許費、事故繰越とも、繰り越した後は、前年度から繰り越されてきた事業と金額の一覧表(繰越計算書)をつくって、議会に報告することになっています。(群馬県ホームページから引用)



更新予定の消防ポンプ車

常任委員会の審査

本会議から付託された議案の審査の主な内容は次のとおりです。

総務市民常任委員会 「消防団の消防ポンプ車の更新」

財産の取得について

質疑 今回、消防ポンプ車購入の入札に参加する指名業者数は8社であるが、入札参加の登録の有効期限は。

答弁 有効期限は2年間で

質疑 指名業者は市内に本店、支店を設置しているのか。または県内にあれば足りるのか。

答弁 県内に本店を持っていることと、消防ポンプ車の取扱いがある業者です。

質疑 消防車は毎年更新している。15年経過での更新は今後も続くのか。

答弁 現在は、購入後18年経過した段階で更新する計画になっています。

質疑 今年3月に道路交通法が改正され、普通自動車運転免許では車両総重量3・5t以上の車は運転できなくなったが対応は。

答弁 3月の法改正以前に取得した普通自動車運転免許であれば、車両総重量5t未満の車まで引き続き運転できますので問題ありません。

個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

質疑 現在のマイナンバー登録状況は。

答弁 5月末現在の個人番号カードの申請件数は、6762件です。

渋川市税条例の一部を改正する条例

質疑 住民税の配偶者控除にかかる改正は、平成31年

度の課税分から適用される。徴収事務への影響と対応は。

答弁 源泉控除対象配偶者の関係ですが、納税義務者の合計所得が900万円以下は今までと同様です。

経済建設常任委員会 「市道15路線を廃止、20路線を認定」

市道の廃止・認定

質疑 今回、認定する市道のうち、金井東裏遺跡に当たっているものがあるが、

遺跡の保存については考慮しているのか。

答弁 これは上信自動車道の整備に伴い廃止される既存市道の代替え道路として、群馬県が整備するものです。遺跡の保存区間であるので、埋め戻しをして遺跡を破壊しないように考慮されているものと考えます。

質疑 廃止した市道の管理はどうなっているのか。土地の有効利用、市の財政対策として、払下げを進める考えはあるか。

答弁 基本的に法定外の公共物として市が管理することになっています。状況により払下げも行っています。

質疑 道路に隣接する廃止された市道の残地部分の管理はどうするのか。砂利になっっているようだが。

答弁 基本的には道路管理者の責任で管理することになります。実際の管理にあたっては自治会の方にもご支援いただいている状況です。

○第2次渋川市中心市街地

整備された新町五差路

○小口資金融資の利率引下げについて

次の8件の事項について市から報告を受け、質疑を行いました。

経済建設常任委員会協議会

東部土地区画整理事業施行規程を廃止する条例

質疑 土地区画整理事業の今後の計画は。

答弁 現在、新たに土地区画整理事業を施行する計画はありません。

活性化プラン策定方針について

○観光施設等のあり方に関する報告書について

○都市計画用途地域及び都市計画道路の見直しの基本指針について

○渋川市立地適正化計画策定方針について

○JR八木原駅周辺整備について

○渋川市新水道ビジョン(案)策定について

○今後の下水道事業方針について

現地視察

昨年に発生した集中豪雨による落石、道路崩壊により、現在も通行止めになっている「林道奥子持線」の被災状況を現地視察しました。

この林道は子持山の登山ルートになっています。

今後の復旧計画や災害防止対策等について、市担当者から説明を受けました。

教育福祉常任委員会

「地域包括支援センターの職員について」

渋川市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

地域包括支援センターに常勤する主任介護支援専門員の要件に、専門員研修を5年ごとに受講し、資格更新することを追加しました。これは厚生労働省の省令に合わせたものです。

質疑 主任介護支援専門員の研修はどこで、何日間くらい受けるのか。

【答弁】 県社協が実施し、11日間研修を受けます。

教育福祉常任委員会協議会

議会

「渋川市複合福祉施設まつぼっくり(明保野)」と「かえでの園(吹屋)」を統廃合し、事業を再編する計画について報告がありました。



廃止される「複合福祉施設まつぼっくり」

予算常任委員会

「補正予算の審査」

放課後児童健全育成事業

質疑 放課後児童健全育成事業委託料として、初めて

国、県から3372万円が交付され、職員のキャリアアップが図られるが、学童クラブ保育料は引下げになるか。

【答弁】 今回の学童クラブへの委託料増額が、直ちに保育料の引下げにつながるものではありません。今後、説明会を開催し、各クラブへ働きかけていきます。

渋川山車祭りPR事業

【答弁】 へそ祭り会場において山車の引き回しやお囃子の演奏の体験イベントを実施します。

議員全員協議会のあらまし

第2次渋川市総合計画(案)の概要について

平成20年度に策定した「渋川市総合計画」が平成29年度をもって満了することに伴い、新たに平成30年度から平成39年度までの10年間を計画期間として策定する「第2次渋川市総合計画」について、市から報告と説明がありました。

まちづくりの基本的な考え方を「成長する社会から成熟する社会への転換」とし、これに基づく市の将来像と、実現のための「基本計画」、「実施計画」がそれぞれ示されました。

委員会の審査

委員会とは条例に定められた議会内における予備的・専門的な審査機関です。

議会で審議する議案は複雑多岐で、専門的・技術的になってきています。そういった議案を本会議で一つ一つ審議・調査することは能率的ではありません。複数の委員会に事務を分担させて審査・調査した方が能率的であり合理的です。

議案は、まず本会議に提出された後、委員会に付託されます。委員会での審査を終え、再び本会議に戻され、委員会の審査結果報告を経て、表決されます。

渋川市議会では、現在4つの常任委員会(総務市民、経済建設、教育福祉、予算)と議会運営委員会、1つの特別委員会を設置しています。

一般質問

～8人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 6 平方 嗣世 議員

○ 阿久津市政8年間の自己評価を伺う

- 1 新市建設計画
- 2 人口減少対策
- 3 ガラス張りの市政

P 6 星野 安久 議員

○ お年寄りの足の確保対策

- 1 本市におけるお年寄りの足確保対策の実施状況と今後の対策
- 2 福祉車両購入への助成制度は
- 3 高齢者運転免許自主返納者への継続支援を
- 4 福祉車両貸出利用の実態と充実

P 7 山内 崇仁 議員

○ スポーツ振興について

- 1 「しぶかわスポーツクラブ」について
- 2 中村緑地公園について

○ ふるさと納税について

P 7 篠田 徳壽 議員

○ 現業職の諸課題について

○ 臨時職員の処遇について

○ 公園の整備と利活用について

P 8 細谷 浩 議員

○ これからの渋川市について

- 1 農業振興
- 2 教育環境の充実

P 8 山崎 雄平 議員

○ 子持山登山道入り口までの林道災害復旧について

○ 通学路の安全対策について

P 9 加藤 幸子 議員

○ 学校施設の改善について

○ 猫の飼育について

○ 樹木葬について

○ 八木原駅の業務委託について

○ 高齢者の足の確保について

P 9 角田 喜和 議員

○ 緊急事態発生時の渋川市の対応について

○ 国保の広域化について

○ 水道水源の安全確保について

一般質問の詳しい内容は会議録またはインターネット録画配信をご覧ください。
渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

渋川市議会ホームページ

会議録検索システム

議会放送システム

一般質問



阿久津市政、自己評価を伺う

平方 嗣世 議員

市政自己評価

質問 市長は、「自己評価について市民が判断する」との答弁。市民の判断は審判。自らの評価、反省をなぜできないのか。

市長 自己評価では、おごりが出やすいことが想定されます。市民の目線に立ち、市民の声に耳を傾け、市民の評価を意識しながら、各種事業に誠心誠意取り組みます。
人口減少対策

質問 全国で人口減少が進む中、平成52年7万人という高い目標値を設定するより、現実を直視した対応を考えるべきと思うが考えは。

市長 急激な人口減少は地域経済に大きな影響を及ぼすため、「子育てするなら渋川市」として、学校給食費の完全無料化等に取り組み、目標の達成に努めます。

小野子く祖母島間橋りよう

質問 平成22年度予備設計実施以来、何の進展もない。上信道ランプも決まり、条件は整った。この事業を本当に進める気があるのか。

副市長 吾妻川橋りよう2の整備



上信自動車道ランプ建設予定地

については、市の財政状況や上信自動車道整備に伴う周辺道路の交通量変化など、社会の動向を考慮しながら、引き続き検討します。
ガラス張りの市政

質問 学校給食共同調理場建設工事を巡り、課題と不祥事が発覚した。「ガラス張りの市政」の推進と取り組みは。

市長 可能な限り市民の声を広く聴く機会を設けることが大切です。また、職員に対し法令遵守の徹底を指示し、二度と不祥事が発生しないよう努めます。



お年寄りの足の確保対策を

星野 安久 議員

質問 お年寄りに求められている福祉として、交通手段である「あし」の確保がある。社会情勢の変化により買物、通院、役所等への用足しに出かけるための支援が必要である。福祉バスとして地域をくまなく巡るコミュニティバス、電話申し込みにより目的地まで利用するデマンドバス運行の考えは。

保健福祉部長 地域の実情を把握し、市民の要望を伺い、有効であると考えられる地域に運行できるように検討します。

質問 路線バス料金が高すぎる。空車で走らせるより高齢者100円という料金の見直しの考えは。

市民部長 料金設定は、走行距離など路線の状況に応じて行っています。バスカードなどを安く提供する敬老割引補助事業を活用してほしい。

質問 医療のまち渋川であるならば、医療センターへ直接バスの乗り入れはできないか。

市民部長 バス路線は通勤・通学者などバス利用者全体を考慮して



お年寄りに配慮したバスの運行を

決められています。駅を中心としたハブ方式は有効であり、直通バスの運行は大変厳しいと考えます。
質問 年間登録制度により、タクシー割引券が交付されるマイタクシー制度取り入れの考えは。

保健福祉部長 タクシー利用費用の一部を補助する近隣自治体もあることから、本市でも有効性を研究していきます。

質問 福祉車両購入に助成は。

保健福祉部長 現在、介護者用車両購入費支援事業として最高10万円の補助を行っています。

一般質問



一市民一スポーツの実現に向けて
山内 崇仁 議員

質問 5月16日に誕生した「しづかわスポーツクラブ」の活動内容を理解していない市民が多いように感じる。周知活動はどうしているのか。

企画部長 定期的な教室や無料講習会、クラブ会員の特典などのクラブの活動や内容について、機会をみて周知を図ります。

質問 スポーツをしていない児童、生徒がたくさんいる。各学校単位で様々なスポーツをする機会を与えることができるか。

企画部長 学校単位で行えるか、あるいは一定の場所に集約して行うかなど、指導者等と十分調整した上で、進めたいと考えています。

質問 ほかの市町村には、サッカー専用グラウンドがあるが、渋川市には一つもない。整備する考えは。

建設部長 中村緑地公園の本格的な利活用に向けて、庁内検討委員会及び市民有識者による整備計画策定委員会の中で協議します。



本格的利活用が望まれる
中村緑地公園

ふるさと納税について

質問 全国初の「しづかわスポーツクラブ」を応援するような、目的別ふるさと納税を進める考えは。

企画部長 現在でも寄附区分に「教育・文化・スポーツの振興」があり支援することは可能です。使途区分については検討します。

質問 返礼品は、「ふるさと感謝券」が多いようだが、今後、返礼品のあり方をどうしていくのか。

副市長 感謝券については、金銭類似性が高く返礼割合が5割となっていることから、国が示した考え方に沿って早急に検討します。



現業職の諸課題について
篠田 徳壽 議員

質問 渋川市役所の技術職として現業職員が配置されているが、退職に伴う職員の補充がされていない。今後、数年で多くの職員が定年を迎えることになるが、現業職場の今後の対応は。

総務部長 職場ごとの特性やコスト面など多角的な分析を行った上で、より良い運営手法について検討を進めたいと考えます。

質問 現業職員は技術・知識の継承のため定期的に採用を行い、必要な人員を確保することが市民生活に直結する自治体の責任であると考えるが対応は。

副市長 行政と民間の役割分担を見直し、行政改革を推進することが重要です。各職場の特性を踏まえ、運営方針を整理・検討します。

質問 自治体運営に必要な臨時職員を安定的に採用するには、処遇の改善が必要と思うが対応は。

副市長 各市の状況を把握して、検討したいと思います。



家族連れに人気の駅前児童公園

公園の整備と利活用について

質問 駅前児童公園は多くの家族連れに利用されているが、熱中症対策として看板やミストシャワーの設置、休憩場所増設の考えは。

建設部長 看板等で注意喚起を行うとともに、ミストシャワー、休憩場所については、検討・研究します。

質問 人口の増加が見込まれる南部地域に、家族連れで利用できる公園設置の考えは。

市長 小さい公園であれば可能かと考えます。人口増にどうつながるかを含めて検討します。

一般質問



どうする？これからの渋川

細谷 浩 議員

農業振興

質問 農林水産省や全農がGAP普及に向けて動き始めた。市の対応は。

農政部長 渋川市のGAPに関するガイドライン及び普及版GAPを策定しました。容易に取り組める普及版GAPから推進していきたいと考えています。

質問 GAP認証のためのセミナーの開催や、認証に要する費用の一部負担の考えは。

農政部長 生産者協議会等において講習会等の開催を計画しています。認証取得に係る指導員の設置が優先されると考えています。

質問 上信自動車道の開通に伴い「道の駅おのこ」の来客数の減少が考えられるが、直売所の移転や組合員の移転先の確保が必要では。
農政部長 小野上地区の地場産業の中心であることから、施設の移転等は考えておりません。

教育環境の充実

質問 小中学校のトイレの洋式化が完了する年度は。また洋式化する割合は。

る割合は。

教育部長 トイレの洋式化は、平成34年度末を目標に、計画的に順次改修を進めていきます。各トイレに1個程度和便器を残し、概ね洋便器率60%とする考えです。

質問 国際感覚を身につけた子どもが求められているが、中学生の海外派遣数を増やす考えは。また選考基準の見直しは。

教育部長 派遣数については、国際理解教育の視点で検討していきます。今後も海外派遣の趣旨に基づいて進めます。



GAPを普及し、農業の競争力強化を



子持山登山道入り口までの
林道災害復旧を

山崎 雄平 議員

質問 6月は土砂災害防災月間である。日本各地で毎年1700カ所もの土砂災害が発生し、多くの被害を出している。子持山でも昨年発生の中豪雨で林道が被災し通行止めになっているが、被災状況を含め、わかりやすく周知してほしい。

商工観光部長 登山ルートへ向かう道路分岐など3カ所に、見やすい通行止め看板を設置しました。通行止め箇所には、地図や災害の状況が分かる写真を掲示して、通行による危険性を周知しました。

質問 被災した林道の災害復旧について、いつどのような形で復旧するのか。

農政部長 平成29年度から県の補助金を受けて、復旧工事を行う予定です。土石流や落石の危険箇所があることから、県営治山事業による保全対策工事と連携して進めてまいります。

質問 登山道へ行く人たちのために、安心安全を確保した形で早急に仮復旧できないか。



林道奥子持線

農政部長 土石流や落石の危険箇所があり、復旧工事は被災箇所の一部から進めていきますので、一般車両等の通行は慎重に対応していきたいと考えています。

通学路に防犯灯設置を
質問 通学路で暗く寂しいところがある。児童生徒の安全、安心を考えると、防犯灯の設置について特段の配慮を。

総務部長 各自治会の要望をもとに現地調査を行い、防犯灯設置基準に基づき、地域の実情を考慮しながら設置します。

一般質問



臭いトイレの改善を一日も早く
加藤 幸子 議員

質問 トイレ臭のきつい古巻、西、北小など、早い時期にトイレの洋式化と床のドライ化の改善を。古巻小ではトイレ前の教室は少人数教室のみに使用。1日も早く、臭いの原因を突き止め改善対策を。

【教育部長】 臭気による悪影響を改善するため、業者による調査を実施し、今後、大規模改修にあわせて洋式化を計画的に進めます。当面は、入り口への扉の設置や換気設備の常時使用などで対応します。

質問 業者による清掃は汚れの蓄積が少ないうちにメンテナンスを行うことで、常に快適な状態の維持が可能になると思うが年に何回行うのか、メンテナンス内容は。

【教育部長】 専門業者による学校トイレのメンテナンスは、長期休暇中に年1回実施しています。通常はトイレを使用する子ども達が掃除をしています。

猫の不妊去勢手術費用の助成を

質問 猫飼育上の苦情が増えていく。猫の不妊去勢手術費用助成の一日も早い実施を。



学校トイレの環境の向上を

【市民部長】 動物愛護の面から大変重要な問題と捉えています。不妊去勢手術の対象や助成金額の検討を進めたいと考えています。

JR八木原駅周辺整備計画は

質問 市長は国土交通大臣と、八木原駅周辺整備事業で面談、国の助成は受けられるのか。計画年数は。JRは橋上駅舎の方針を変えないのか。

【市長】 立地適正化計画を策定して有利な国庫支援を活用します。事業は早期完了を目指し、橋上駅舎はJRと協議を重ねます。



国保の県統一で市民の負担は
どうなるのか
角田 喜和 議員

質問 国民健康保険の広域化が平成30年4月1日より行われる。「保険料の平準化」と称して高い市町村の水準になることが十分に予想される。国保税住民負担はどのように変わるのか。

【市民部長】 制度改正後の国保税は、国の1700億円の追加公費による抑制・縮減や財政運営の仕組みの変更による上昇が考えられます。現在、県と市町村で影響や対策を検討しており、国保税の概算額を提示することはできません。

質問 応能・応益割の部分はどのようなのか、特に資産割については今までどおりの方法で算定するのか。県で示された標準保険料率の金額をそのまま調整するのか。

【市民部長】 課税方式は、制度改正に合わせ資産割の廃止も含め検討します。国保税は、県の標準保険料率を参考とし、本市の保健事業等の状況により独自に算定します。

質問 地下水汚染が心配されるが、水道水源の水質検査の実施状況は。

【水道部長】 水道法で規定する水質



水道水源地（金井地内）

基準検査、水質管理目標設定項目検査及び、指標菌検査、耐塩素性病原性微生物検査を実施するほか、東日本大震災以降、放射性物質水質検査を実施しています。

質問 現在稼働中の産業廃棄物処分場はいくつか。また、処分場の浸出水は把握しているか。

【市民部長】 市内には処分場が25施設あり、うち稼働中のものは3施設です。法律等により、事業者は浸出水の水質測定と県への報告が義務づけられておりますが、市として把握はしていません。

請願・陳情

○教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2018年度政府予算に係る意見書採択に関する請願（採択）

学校現場における課題が複雑化・困難化する中で、豊かな学びの実現のため、教職員定数改善などの施策が最重要課題である。教職員の一力月の時間外労働は80時間に及び、1割が精神疾患を患っている可能性が高く、また義務教育費の国庫負担割合は2分の1から3分の1に引き下げられ、地方財政を圧迫している。2018年度政府予算編成において次の事項が実現されるよう国の関係機関への意見書提出を請願する。

①計画的な教職員定数改善を推進すること。

②教育の機会均等と水準の維持向上のため、義務教育費の国庫負担割合を2分の1に復元すること。

○テロ等準備罪を設ける組織犯罪処罰法（共謀罪）の改正案の廃案を求める請願（不採択）

テロ等準備罪を設ける組織犯罪処罰法（共謀罪）の改正案は衆議院で強行採決され、参議院で審議が始まっている。共謀罪法案は過去廃案となっており、今回テロ等準備罪と名を変えたが本質は同じ。共謀罪はまだ起きていない犯罪を取り締まるものであり、警察による日常的な個人の生活の監視につながる。テロ防止にもなるといっているが、今ある法律で対応できる。憲法は思想・内心・表現の自由を保障している。プライバシーと表現の自由への過度の制限につながる共謀罪の廃案を求める意見書を提出するよう請願する。

「渋川市議会災害対策支援本部設置要綱」を制定

近年、地殻変動の活発化や地球温暖化に伴う異常気象などにより、大地震や大雨による水害・土砂災害が日本各地で頻繁に発生しています。そのたびに人命が失われ、道路や水道などのライフラインに甚大な被害が出ており、災害に対する備えがより一層求められているところ です。

このたびは渋川市議会では、市と協力して災害対応にあたるため「渋川市議会災害対策支援本部設置要綱」を定めました。

これは災害発生時に市議会内に災害対策支援本部を設置し、市の災害対策活動を支援するものです。

具体的には次の活動を行います。

- ①被災情報を収集し、市本部へ情報提供を行うなど、密接な連携を図ること。
- ②市の対策本部と協力し円滑な災害対策の推進を図ること。

③被災地、避難所等の状況調査を行うこと。

④調査に基づき、復旧・復興に必要な施策を市に要請するとともに、国、県など関係機関に対する要望を行うこと。



議会往来

5月

▽18日 富山県議会が視察来庁（学校給食費の完全無料化について）

▽19日 東吾妻町議会が視察来庁（自主防災組織・自主防災リーダー、市政相談員、高校生の放課後学習室すたでいばんくについて）

▽30日 東京都稲城市議会が視察来庁（学校給食費の完全無料化について）

6月

▽28～30日 経済建設常任委員会が島根県出雲市、鳥取県倉吉市へ行政視察

7月

▽5日 愛知県大府市議会が視察来庁（商業振興について）

▽5～7日 教育福祉常任委員会が秋田県北秋田市、山形県新庄市へ行政視察

▽10日 千葉県富里市議会が視察来庁（学校給食費の完全無料化について）

▽12～14日 総務市民常任委員会が青森県弘前市、秋田県大館市へ行政視察

▽13日 大分県由布市議会が視察来庁（学校給食費の完全無料化について）

▽19日 吉岡町議会が視察来庁（赤城歴史資料館について）

▽27日 栃木県壬生町議会が視察来庁（子ども安心カードについて）

全国市議会議長会から 3人が永年在職議員表彰

6月8日、6月定例会において、永年在職議員として全国市議会議長会から表彰を受けられた3議員に、本会議場において表彰状の伝達が行われました。

各議員はそれぞれ15年・10年の永きにわたり、市政発展のために尽力され、その功績が認められたものです。今後一層の活躍が期待されます。



15年表彰
須田 勝議員



10年表彰
今成 信司議員



10年表彰
丸山 正三議員

※安力川信之議員（在職10年）につきましては表彰を辞退されました。

平成29年9月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
9/17	18	19	20	21	22	23
		本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	
24	25	26	27	28	29	30
	常任委員会 (予算)	本会議 (表決・決算議案上程)	本会議 (決算議案上程)	本会議 (決算議案上程)	一般質問	
10/ 1	2	3	4	5	6	7
	一般質問	一般質問	特別委員会 (決算)	特別委員会 (決算)	特別委員会 (決算)	
8	9	10	11	12	13	14
			本会議 (表決・開会)			
15	16	17	18	19	20	21

○本会議は午前10時から開会します。

○日程が変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

議員の寄附の禁止について

議員は、どのような名義であっても、選挙区内の人に対して寄附をすることが禁止されています（一定の例外を除く）。なお、議員以外の人（家族や秘書など）が議員名義の寄附をすることも、罰則をもって禁止されています。

る人をいいます。

【選挙区内の人】選挙が行われる区域内の人のことをいいます。また、個人だけでなく、会社や団体などもあてはまります。

【寄附】金銭に限らず、品物その他財産上の利益を提供することまたはそれを約束することをいいます。会費制でない会合で、議員が飲食代相当額であっても支払いを行うことは、禁止される寄附となります。

（詳しくは市議会ホームページをご覧ください。）

渋川市議会はインターネット中継しています。渋川市ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.lg.jp/>



平成29年6月定例会の審議結果

条例の改正……………原案可決

- 渋川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市税条例の一部を改正する条例
- 渋川市都市計画税条例の一部を改正する条例
- 渋川市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市道路標識条例の一部を改正する条例
- 渋川市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例

条例の廃止……………原案可決

- 渋川都市計画事業東部土地地区画整理事業施行規程を廃止する条例

その他……………原案可決

- 市道の廃止について
- 市道の認定について
- 財産の取得について

市長専決処分の報告と承認……………承認

- 渋川市税条例の一部を改正する条例
- 渋川市都市計画税条例の一部を改正する条例
- 渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 渋川市簡易水道事業を渋川市水道事業に事業統合することに伴う関係条例の整理に関する条例

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて（2件）

報告

- 平成28年度渋川市一般会計継続費繰越計算書の報告について
- 平成28年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成28年度渋川市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成28年度渋川市農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成28年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書の報告について

平成29年度補正予算……………原案可決

- 渋川市一般会計補正予算（第1号）
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

請願・陳情……………採 択

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2018年度政府予算に係る意見書採択に関する請願

請願・陳情……………不採 択

- テロ等準備罪を設ける組織犯罪処罰法（共謀罪）の改正案の廃案を求める請願

意見書……………原案可決

- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

議会報編集委員会 委員紹介

市民の皆さんに市議会の活動を身近に感じていただけるよう、分かりやすい紙面を目指し精一杯頑張ります。よろしく願います。



前列右から、星野安久委員、篠田徳壽委員長、今成信司副委員長、加藤幸子委員

後列右から、安力川信之委員、山内崇仁委員、田邊寛治委員、山崎雄平委員

編集後記

4月から新年度になり職員の入替わりや役職が変わりました。与えられた役割・立場で大いに活躍していただきたいと思っています。スキル（仕事力）とマインド（人間力）の向上が大切です。特に人間力は言行一致で、うそをつかない・私利私欲や自分の損得だけを考えない、やる気を持ち、皆のやる気も高める人と思っています。

新年度から開始された、渋川市PR動画情報発信事業で本市の魅力向上へ邁進できたら、すごく良いと思っています。

謙虚な姿勢で傲慢さを捨て、職員全てを含む市全体のモチベーション（やる気）を高め、良い方向へ動く渋川市を見守りながら、前進してまいります。

（編集委員 今成信司）